

海洋再生可能エネルギーを利用した地域活性化の現状と展望

ー持続可能な地域活性化と海洋空間の利用推進を目指してー

主催：海洋エネルギー資源利用推進機構

日 時：平成23年7月23日（土） 午前10時～午後5時30分

場 所：アイーナ（いわて県民情報交流センター）【岩手県盛岡市】<http://www.aiina.jp/>

プログラム

（敬称略）

10:00 開会挨拶 海洋エネルギー資源利用推進機構 会長
（東京大学生産技術研究所教授） 木下 健

第一部 海洋空間の利用推進と海洋再生エネルギー

- 10:10 基調講演
海洋再生エネルギー普及に向けた我が国の取り組み
内閣官房 総合海洋政策本部事務局 内閣参事官 神門正雄
- 10:30 欧米の海洋空間計画
ブリティッシュ・コロンビア大学リサーチフェロー 太田義孝
- 10:50 海洋台帳の構築について
海上保安庁 海洋情報部海洋情報課 三宅 武治
- 11:10 世界で初めて津波を経験した洋上風力発電所の報告と
今後の大規模洋上風力発電所「新エネ メガサイト」について
株式会社 ウィンド・パワーいばらき 小松崎 衛
- 11:30 海洋藻場形成と浄化への太陽光採光システム導入の利用と地域活性化
ラフォーレエンジニアリング株式会社 森飛鳥 古畝 宏幸
- 11:50 水産現場におけるエネルギー利用の状況と海洋エネルギーの活用
東京海洋大学 大学院海洋科学技術研究科 中村 宏

第二部 海洋再生可能エネルギーを利用した地域活性化

13:00 基調講演

海洋エネルギー東北再生イニシアチブ

海洋エネルギー資源利用推進機構会長 木下 健

13:20 岩手県における再生可能エネルギー導入に関わる取組みについて

岩手県 商工労働観光部科学・ものづくり振興課 佐藤 一男

13:40 青森県における海洋エネルギー発電システムの実証実現に向けて

青森県エネルギー総合対策局 太田 均

14:00 山形県酒田港における海洋再生可能エネルギー実海域実験場に向けた取組み

国土交通省 関東地方整備局 小路 泰広

14:20 洋上風力ポテンシャルと海洋再生エネルギーを利用した地域活性化

ー北海道せたな洋上風車・茨城はさき漁港風車導入事例ー

日本大学生産工学部 長井 浩

14:40 「緑の分権改革」と海洋再生エネルギー・地域活性化のポイント

東京都 環境局都市地球環境部 谷口 信雄

15:10 休憩

15:40 鳥取県湯利浜町沖での洋上風力発電プロジェクトと水産振興について

鳥取大学大学院工学研究科 松原 雄平

16:00 海洋県長崎における取組みについて

長崎県 ナガサキ・グリーンニューディール推進室 黒川 恵司郎

16:20 熊本県水俣市における波力発電の実証と地域活性化

熊本県水俣市 環境モデル都市推進課 草野 徹也

山口大学大学院理工学研究科 羽田野 袈裟義

16:40 沖縄県久米島における海洋温度差発電と海洋深層水複合利用による地域活性化

沖縄県久米島町 プロジェクト推進室 与座 友幸

17:00 総合討論

17:30 閉会挨拶

18:00 交流会～（別途申込要）場所：ホテルメトロポリタン盛岡 カフェテラス スカイメトロ

●申込締切：7月10日（日）【注】 ただし、定員になり次第、申込を締切ます

●参加費（当日支払）

1. フォーラム参加費：4,000円（岩手県、宮城県、福島県の方々は、無料）
※定員あり 先着順

2. 交流会 参加費：4,000円 ※定員あり 先着順

●申込方法

HPより <http://www.oeaj.org/>

なお、フォーラム参加費の一部およびフォーラム経費の残金は、東北大震災復興への義援金として寄付いたします。

（注意）フォーラムのプログラムは、諸事情により、変更される場合がありますので、ご了承ください。

後援（申請予定）：内閣府総合海洋政策本部、総務省、経済産業省、国土交通省、農林水産省、文部科学省、環境省、報道機関、海洋関連機関など

備考：岩手県庁の協力により、7月22日（金）及び24日（日）に希望者を対象としたバスによる岩手県沿岸地域視察を実施予定（なお、諸事情で中止になる場合もありますので、ご了承ください）

【視察1】：7月22日（金）13：00～19：00 沿岸北部 盛岡駅発着

【視察2】：7月24日（日）9：00～17：30 沿岸中南部 盛岡駅発着

視察の詳細は、後日 OEAJ ホームページにて掲載いたします。

参加費（当日支払）：ひとつの視察につき 2,000円（2つの視察で4,000円）

申込方法は、フォーラム申込と同じ方法

定員がありますので、お早めにお申込ください